

双方向講義を目指す取り組み

豊かな人生を送るには

熊本大学大学院
横瀬久芳

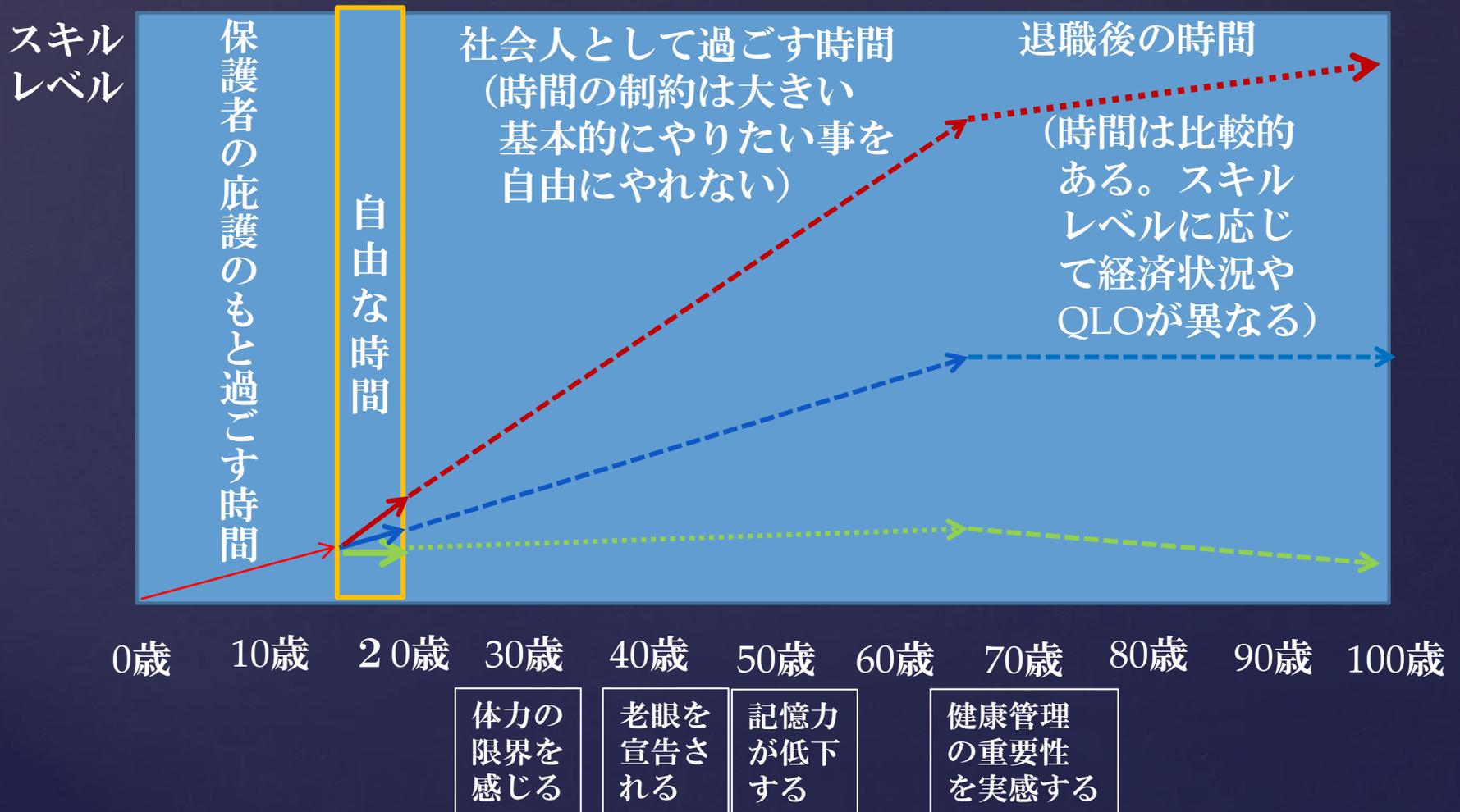
QOL: Quality of Life

クオリティ・オブ・ライフとは、一般に、ひとりひとりの人生の内容の質や社会的にみた生活の質のことを指し、つまりある人がどれだけ人間らしい生活や自分らしい生活を送り、人生に幸福を見出しているか、ということをも尺度としてとらえる概念である。QOLの「幸福」とは、身心の健康、良好な人間関係、やりがいのある仕事、快適な住環境、十分な教育、レクリエーション活動、レジャーなど様々な観点から計られる。

したがってクオリティ・オブ・ライフは、個人の収入や財産を基に算出される生活水準（英: standard of living）とは分けて考えられるべきものである。（Wikipedia）

大学に入学できたのだから、“豊かな人生”を送る準備をちゃんとしようぜ！！

大学は人生の重大な岐路



どうすべきかを考えるための推薦図書

自助論

Samuel Smiles (原著), 竹内 均 (翻訳)

三笠書房

学問のすすめ

学問のすすめ 現代語訳 (ちくま新書)

[新書]

双方向講義で受講者拡大

大学の講義は、単位を取るためではなく情報の共有であると私は考える。しかし、大学教員の多くは、情報を発信者の思い込みスタイルで流されることが多く、受信者である学生の状況が往々にして無視される。このようなことでは、教員および学生の双方にとって“不幸な時間の浪費”となりかねない。そこで、本講義では、毎回小テスト回収および返却を行い、学習意欲の向上を目指した。当初、50人程だった受講者も現在では、450人を超え、熊大入学者総数の1/4に達した。

つまり、僕の講義を受けた熊大生は、4人に1人となる（平成24年度後期）。

代筆は、見抜けます！

本講義は、教員の気合の入り方が違います
ですから、無気力な大学の一般的講義と同じ
だと考えないで下さい。受講生が何人いようと、
代筆は見抜けます。

そんなくだらないことをしてまで単位がほ
しいなら、他の講義を選択してください。本
講義では、基本的にまじめに受講する気持ち
のある人のみを受講対象としています。

以下に、代筆および虚偽申告例を示します。

今回の講義で理解できなかった
歴史の話を聞いたので、
とてもわかりやすかったです。

A受講者

今回の講義で理解できなかった
歴史の話を聞いたので、
わかりやすかったです。

B受講者

発覚の発端：マルチアンサー

代筆 発覚 共犯 者も 同罪

問2 下の設問に対して文章で答えよ。基本ルールに即さない場合は、採点対象とならない。

1. 今回の講義で理解できたことを述べよ。

私は、DNAによって人類を分類しているのだとわかりました。

1つ疑問に思ったのは、現代人のDNAは分析できますが、昔の人類のDNAは
どのようにして分類するのかなと思いました。⇒ 函

縄文時代の南九州の文化は最先端だったとわかり、現代とは違うなと感じました。

2. 今回の講義で理解できなかった点を述べよ。また、X山の噴火は気候の変化を引き起こすことを理解できた

歴史の記述だったので、理解できなかった内容はありませんでした。と共にとても驚きました。

とてもわかりやすいです。

どの回でも少しづつ。

B

1. 今回の講義で理解できたことを述べよ。

私は、狩猟道具の進歩が住んでいくために欠かせないものだったとわかりました。そして、
昔の人にとっては技術の進歩は命がけのものだったと理解できました。

また、南九州が最先端の文化を利用していたのだとわかり、現代とは全く違っていたと
理解できました。

2. 今回の講義で理解できなかった点を述べよ。

歴史の記述だったので、理解できなかったところは特にありませんでした。

わかりやすいです。

マル47-1

どの回でも少しづつ

A

“生くまモン”を見た感想をお書きください。
す、ごくかわいいか。たです。動きがとても機敏でした。

くまモン体操につて、感想をお書きください。
Youtubeで予習するつもりができてなくて、
初めて見たけど、とても笑顔になれました。

○・Xクイズに関して感想をお書きください
授業の復習クイズは1とんどあつたので
良かったです。

小山薫堂プロデュースの“くまもとで、まってる。”を親た感想をお
101歳のおばあちゃんがとてもかおいくて、
八千代座を見に行てみたいと思いました。

講義の全体構成に関する感想をお書きください。
くまモンが来てくれて1とんとうに良かったです。
とても感重しました。構成がすごく良かったです。

他> 本講義について、何かメッセージがあったらお書きください。
ありがとうございました。

“生くまモン”を見た感想をお書きください。
かおいかつたです。動きがとても機敏でした。

くまモン体操につて、感想をお書きください。
くまモン隊の人が言っていたように、
本台に笑顔になれました。

○・Xクイズに関して感想をお書きください
簡単だろつと思つていたけど、意外と難しかつたです

小山薫堂プロデュースの“くまもとで、まってる。”を親た感想
101歳のおばあちゃん、混師のおじいちゃんがとても
印象に残りました。八千代座に行てみたいです。

講義の全体構成に関する感想をお書きください。
構成は全体的にすごく良かったと思います。
くまモンに会えて良かったです。

他> 本講義について、何かメッセージがあったらお書きください
ありがとうございました。

B

A

12月8日の代筆状況 (内容の重複)

A 本来の筆跡：変化が明瞭

11/17

1. 今回の講義で理解できたことを述べよ。
海面で温められた水は、密度が減少して、空気が軽くなり、上昇気流が起る。上空は気温が下がる。当然、水蒸気も冷やれて、密度が増加し、空気が重くなって、降りてくる。それが「風のしくみだ」ということだ。

11/24

1. 今回の講義で理解できたことを述べよ。
海が動いているのは、大陸と海面の比熱の違い、温度差が生じ、それにより、風が大陸から海面（又は海面から大陸）に吹いてくる仕組みだということだ。海流も、赤道付近に赤道海流や「カリフォルニア

12/1

昔の人にとっては技術の進歩は命がけのものだったと理解できました。
また、南九州が最先端の文化を利用していたのだと知り、現代とは全く違っていたと理解できました。

12/8

山蕨堂プロデュースの“くまもとで、まってる。”を観た感想を
101歳のおじいちゃん、源自平のおじいちゃんがとても
印象に残りました。八千代座に行ってみたいです。

Cの場合 レポート における 虚偽

こんなでたらめを
書いて、小テストが
クリアできると
思っている。
社会は、そんなに
甘くありませんよ。

第8回 “くまモン” とともに初級海洋学

12月 12 日

受講講義名

氏名

学籍番号

S. U. Y.

各項目にそれぞれ一文以上記入せよ。基本ルールに即さない場合は、採点対象とならない。
記入漏れがないように、注意しましょう。

1. “生くまモン”を見た感想をお書きください。
生くまモンを見て、生きている動物の珍貴さと大切さを実感し、
これから、自然に対するどうやって保護するか、もう一度考え直します。
2. くまモン体操につて、感想をお書きください。
くまモンと一緒に、元気な身を持つように、その可愛い体操を習い、
身を鍛えて行く。
3. O・Xクイズに関して感想をお書きください
いろいろなくまに関する知識を印象強く身につけた。
Xの方をなくして、全部Oの選択にしてほしいです。
4. 小山薫堂プロデュースの“くまもとの、まってる。”を観た感想をお書きください。
くまもとのくまモンの可愛さで、くまもをこれから世界に展開し、
考させ、愛させます。
5. 本講義の全体構成に関する感想をお書きください。
自然の動物の状況を通じて、楽の後、おもい気持しが
残さなっています。

受講者Dの小テスト

11月8日分の解答

2. 台風は、(高緯度低圧帯、中緯度高圧帯、熱帯収束帯)にある(高気圧、低気圧)の等圧線の端に沿って進むため、カーブを描くことが多い。

3. 地球上では、多かれ少なかれ季節変化が存在する。それは、地球の(自転、公転、歳差)軸が(赤道、公転、自転)面に対して(3、13、23、33)1/2度傾いて交差しているため起こる。

4. 水1gは、蒸発するときに約(1、100、600)カロリーの熱量を(吸熱、発熱、凝縮、固結)する。そのため、風のある寒い日に、プールから上がると(暖かく、寒く、うれしく)感じる。

5. 暖かくなった海面から分離した水蒸気は、(上昇、下降)する事で凝結する。分離する水蒸気が多量になると大規模な雲が発達し、(対流圏界面を超えて対流圏、成層圏を超えて対流圏、対流圏を超えて成層圏)まで発達する。

6. 夏至の時、(北極、南極)では、(白夜、極夜、聖夜、白昼夢)となり一日中太陽が沈まない。一方、冬至の時には、(赤道、北極、南極)が同じような状態になる。

7. 極圏とは、(360、180、90)度から地軸の傾きである(3、13、23、33)1/2度を引いた高緯度地方のことである。

8. 極圏では、地表面と太陽の成す角が(小さい、大きい)ので、せっかく入射した太陽光も回折によって宇宙空間にはね返ってしまう。さらに、表層部を覆う雪や氷は、(アルベド、アルトド、アスベスト)が高く、熱交換効率が悪い。このように、極圏では、太陽エネルギーを効率よく熱エネルギーに変換できないため、地球上の他の地域よりは(温暖、暑い、寒い)。

9. 赤道を含む(子午線、経線、回帰線)に挟まれた(温帯、亜熱帯、熱帯)地域は、一年を通して、ほぼ真上から太陽エネルギーが降り注ぐ。更に、赤道周辺はきわめて反射率が低い(森林、市街地、砂漠、海洋)が表層部占めており、太陽光エネルギーを効率よく熱エネルギーに変換する。

問2 下記の設問に答えよ、スペースが足りない場合は、裏面に記載してください。(配点60点)

1. 今回の講義で理解できたことを述べよ。
私は、台風の進路が中緯度高気帯にある高気圧の等圧線の端に沿って進むため、カーブを描くことが多いことがあった。

2. 今回の講義で理解できなかった点を述べよ。
私は、地球が多かれ少なかれ季節変化が存在する仕組みがよく理解できなかった。公転と自転の傾き、その関係がどうして、理解できないとは？

10月25日分の解答

問2 下記の設問に答えよ、スペースが足りない場合は、裏面に記載してください。(配点60点)

1. 今回の講義で理解できたことを述べよ。
私は、百年間の由來には、オズミが関係していることを初めて知りました。

2. 今回の講義で難しかった点を述べよ。
私は、時差の計算があまり理解できなかった。

10月18日分の解答

問2 下記の設問に答えよ、スペースが足りない場合は、裏面に記載してください。(配点60点)

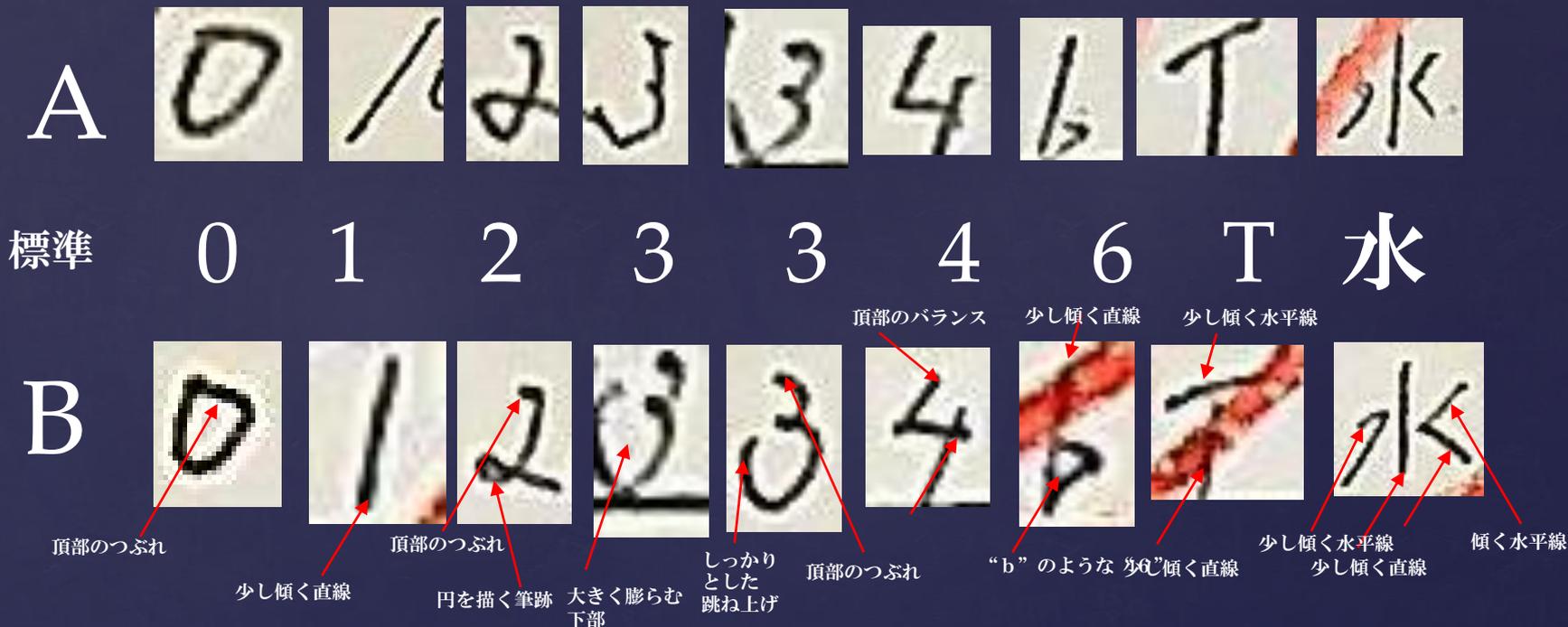
1. 今回の講義で理解できた点を文章で述べなさい。
私は、ノットという速度は、緯度1分の距離を1時間に進むスピードであることがあった。

2. 今回の講義で難しかった点を文章で述べなさい。
私は、1度と1分の表記の仕方の区別が難しかった。

10月11日分の解答のpdfファイルが破損→ 証拠がないので放置

これらの解答は、前文の盗作であり解答とは認められない。さらに、盗作は犯罪行為なので、教育的観点から上記3日間は欠席扱いとした。

AとBの筆跡鑑定におけるポイント



文字は、反復練習なので、次第にパターン化してきます。主な特徴を矢印で示します。そのため、独自の癖が各文字に現れてきます。このケースでは、決定打は“6”です。これまで5万枚以上採点していますからね~~~~~
 千空なら、“100億パーセント、同一人物だ！”と言うでしょうね。

1年生主体の講義なので：

代筆や虚偽申告などくだらないことはやめなさい！！

まじめに受講している人達の
迷惑だ！！

この講義は、選択科目です。

つまらない講義だと思えば、やめればいいだけです。

講義選択の自由はあなた達にありますが、単位認定の自由は担当教官にあります。

必修科目と違って、**不可**を出す事に、それほど制約はありません。

本講義は、90%近い人が全出席し、まじめに受講しています。欠席する人は、本講義ではマイノリティーなのです。こざかしい手段で切り抜けようとする学生はほぼ皆無です。

講義がつまらないなら、Steve Jobs Headshot を見習え！！

1972年オレゴン州のリード大学へ進学した。ジョブズは、大学に半年間通ったが、自分が大学院の教授より優れていることを知り、大学にいても意味が無いと言って中退してしまふ。1年間コーラの瓶を売って食費を稼ぎ、リード大学(en:Reed College)のキャンパスを放浪して、哲学やカリグラフィー（西洋書道）の教室に通っていた。



肥後もっこす

純粹で**正義感が強く**、一度決めたら梃子でも動かないほど頑固で妥協しない男性的な性質を指す。それと相俟って、曲がったことを好まず駆け引きは苦手で、他者を説得する粘り強さに欠け、プライドや反骨精神も強いため、組織で活躍することは向いていないと言われる。(Wikipedia)

と言うのが、どうも私の性格のようです。
(横瀬流 もっこす)

What Should I Do With My Life?

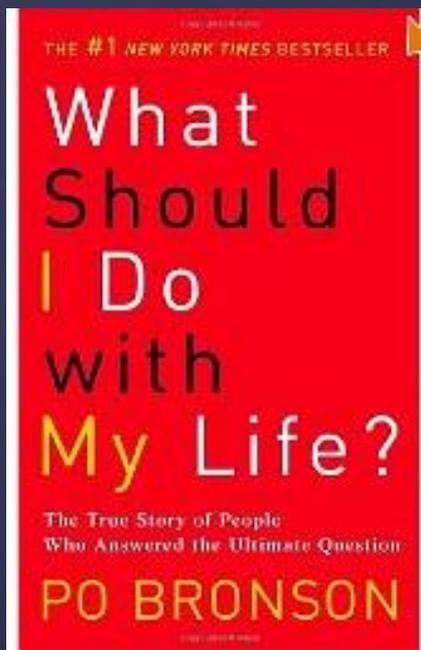
究極の自己啓発

人生で何をなすべきか？

What Should I Do with My Life?: The True Story of People Who Answered the Ultimate Question

[Po Bronson](#) (著)

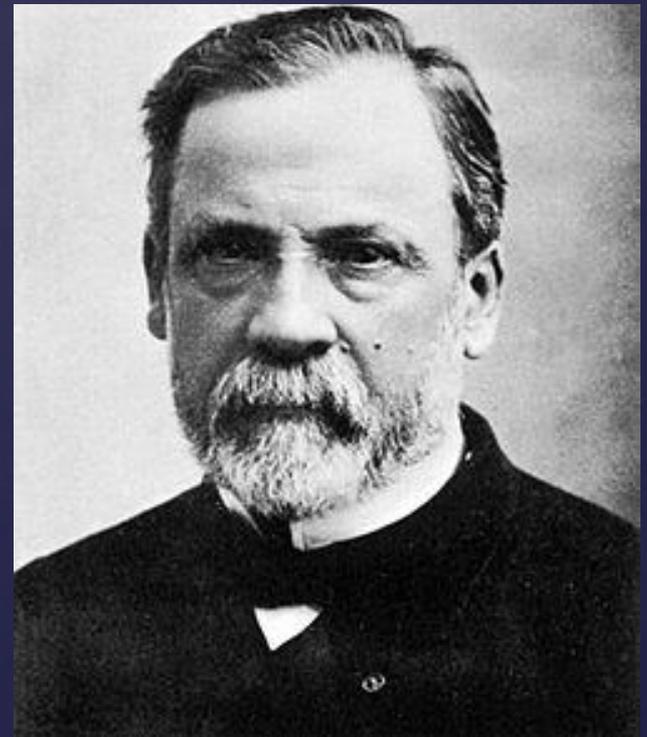
ポー・ブロンソンが仕事について論じた『What Should I Do with My Life?』は、先を読み進まずにはいられないおもしろさである。「自分の好きなこと、運命の仕事」を探し求める50人のプロフィールが読者をとらえてはなさないのは、ブロンソン自身が同じような問いかけを自分に行っているからだ。彼は「自分のアイデンティティーと向かい合う人はだれよりも勇敢である」という彼の前提を、人類学者として、そして自伝作家として、追求し続ける。



Chance favors the prepared mind

by Louis Pasteur

ルイ・パスツール (Louis Pasteur, 1822年–1895。フランスの生化学者、細菌学者。「科学には国境はないが、科学者には祖国がある」という言葉でも知られる。



原型 (類似) のことわざ

↳ チャンスの神には前髪しかない

↳ チャンスの親父は、禿げ頭

人生とは、本来 残酷なもの



アリとキリギリス

夏の間、アリたちは冬の間食料をためるために働き続け、キリギリスは歌を歌って遊び、働かない。やがて冬が来て、キリギリスは食べ物を探すが見つからず、アリたちに頼んで、食べ物を分けてもらおうとするが、「夏には歌っていたんだから、冬には踊ったらどうだ?」と断られ、キリギリスは餓死する。

(本来のストーリー)

教訓：将来のことを考えずに行動すると、その将来が訪れた時に、困ることになる。将来の事を考え、働ける好機を生かすことで、長期的に大きな効果を得ることができる。

Chance favors the prepared mind

小賢しい悪知恵では、たいした事はできません。中途半端な人生しか送れないでしょう。貴方が生きた証を残したいのなら、ひたすらがんばりましょう。

お金がすべてと思う人：

悪魔に魂を売って、善人や頭の悪い人から金品を巻上げるようにすれば、確実に儲かります。

人生を豊かにしたいと思う人：

まじめにコツコツとレベルアップして、成果を蓄積しましょう。きっと、笑って過ごせる日々と出会えるでしょう。

推薦図書

自助論

Samuel Smiles (原著), 竹内 均 (翻訳)
三笠書房

学問のすすめ

学問のすすめ 現代語訳 (ちくま新書)
[新書]